

あなたもチャレンジ! 家庭菜園 土づくり



冬の間、畑の表面は
平らにせず小山の状態にして、
土を風化させる



表面が平らで
固まっている



1~2年に1回くらいは
30cm以上深く耕す

野菜が大きく育つためには、根がしっかりと伸び、土中の水分や養分を十分に吸収できるようになっていなければなりません。

そのための土の条件としては、①水はけと通気がよいこと、②水もちがよいこと、③酸度が適正であること、④肥料分に富むこと、⑤病原菌や害虫が少ないとなどがあげられます。

なかでも、①と②が基本で、そのためには団粒構造をなしている土をつくることが重要です(イラスト参照)。

畑が空いた冬の間によく耕し、寒気にさらして風化とともに、排水、酸素補給、そして病害虫や雑草対策としてたいへん有効です。